

工事施工協議簿

協議年月日	令和 年 月 日	施工位置	
工事名		施工者名	
協議者	標茶町役場 水道課 水道事業係	下水道事業係	現場代理人 携帯電話 - -

協議事項	○共通事項 1. 発注機関 役場 ・ その他 _____ 2. 工事実施予定期間 年 月 日 ~ 年 月 日
	○水道管 1. 埋設管の有無(位置) 有 (町有地・道路用地・私有地・私有地の可能性あり) ・ 無 2. 工事による影響の有無 有 ・ 無 ※有の場合は、着工の際に試験堀、防護等対策が必要です。 3. 影響のある管種(材質) 本管 ・ 給水管 (DCIP・VWP・PeP) 本管 ・ 給水管 (DCIP・VWP・PeP) 4. 図面発行 有 ・ 無 (図面無し) 5. その他
	○下水道管 1. 下水道区域内外 内 ・ 外 2. 下水道施設の有無 有 ・ 無 3. 影響の有無 有 ・ 無 ※有の場合は、着工の際に試験堀、防護等対策が必要です。 4. 影響する施設 本管 ・ 取付管 ・ 人孔 ・ 汚水柵 ・ 不明 5. 図面発行 有 ・ 無 (図面無し) 6. その他

標茶町役場水道課からのお願い及び注意事項

- 水道管・下水道管付近の工事は土、日、祝日等を極力避けて行う事。
- 水道課で管理の図面等により支障判断を行います。計画図や手書きの図面が多いことから、現地との整合がとれていない場合や詳細な図面が提供できないものもあります。
- 試験堀は、埋設位置が不明、もしくは不明瞭な管がある場合は破損時の対策をした上で、原則として人力での試験堀を行う事とする。(人力での掘削が困難な場合は機械による掘削としますが、掘削機械等の振動により破損する管種もありますので地盤より50cm程度または表示テープまでとします。)また、破損時に備え対策を行ったうえで、慎重に試験堀を行うこととする。
- 試験堀はその地点のものであり管路全体を把握するものではないので注意願います。
- 試験堀及び本工事施工時は仕切弁筐や看板、人孔、汚水柵により現地位置を調査の上、施工をお願いします。また、埋設管等の破損事故が発生した場合は、安全措置を取った上で下記まで連絡をすることとし、水道課担当者及び修理業者の指示に従い、早期回復に誠意をもって対応すること。

◎ 連絡先: 水道管～標茶町役場 水道課 水道事業係 Tel(015)-485-2111 内266・267
下水道管～標茶町役場 水道課 下水道事業係 Tel(015)-485-2111 内263・264

上記事項について了解します。 受注者 現場代理人 _____